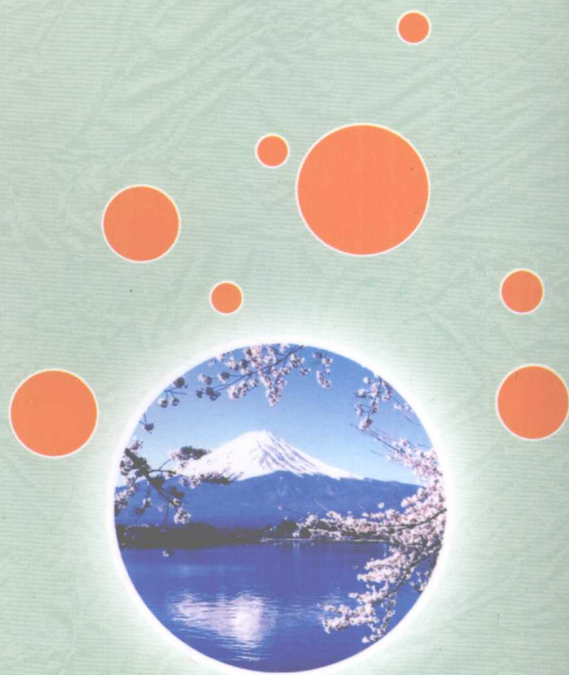


高等学校日语专业教材系列



日本国情概观

■ 武德庆 主编



WUHAN UNIVERSITY PRESS

武汉大学出版社

高等学校日语专业教材系列



日本国情概观

■ 主 编 武德庆
■ 副主编 郑新刚 金英丹 徐元科



WUHAN UNIVERSITY PRESS
武汉大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

日本国情概观/武德庆主编. —武汉: 武汉大学出版社, 2008. 9
高等学校日语专业教材系列
ISBN 978-7-307-06519-2

I. 日… II. 武… III. 日本—概况 IV. K931.3

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2008)第 137847 号

责任编辑:王春阁 叶玲利 王宣琦 责任校对:黄添生 版式设计:马 佳

出版发行: **武汉大学出版社** (430072 武昌 珞珈山)
(电子邮件: wdp4@whu.edu.cn 网址: www.wdp.com.cn)

印刷:湖北鄂东印务有限公司

开本: 720 × 1000 1/16 印张: 24.5 字数: 366 千字

版次: 2008 年 9 月第 1 版 2008 年 9 月第 1 次印刷

ISBN 978-7-307-06519-2/K · 390 定价: 33.00 元

版权所有, 不得翻印; 凡购我社的图书, 如有缺页、倒页、脱页等质量问题, 请与当地图书销售部门联系调换。

前 言

我们几位参编老师分别在武汉理工大学、黄冈师范学院、华中师范大学、湖北教育学院的日语专业担任日本概况、日本国情、日本文化课的教学工作，在教学实践中我们切身感到：随着网络技术的迅速发展，日语专业的学生能很方便地获取有关日本的信息，所缺少的是较为系统、全面地对日本的认识；虽可见大量介绍日本的文章，但，能揭示出日本文化要点和“特质”的文章并不易得；本科生的毕业论文多从日本社会·文化方面选题，而往往是选题容易结题难，由于缺乏相关资料来深化思想，最后鲜有深刻己见者。另外，日本文化课的教师希望社会·文化类的教科书在编排体系上有一定的弹性和层次，使授课有选择余地。鉴于此，我们立足于学生所需，教学之便，探索性地编写了这部适合日语专业学生和具有一定日语水平的社会各界人士阅读的日本国情·文化课教材。

本教材参考《知识藏 2005》等对日本国情的分类体系，将教材内容设为 10 大类，思路是：第 1 部分讲空间（地理），第 2 部分讲时间（历史），第 3 部分讲时空里的日本人（人种·宗教、精神构造等）。4、5 部分介绍日本的“外”和“内”，“外”指日本的国际关系，“内”讲日本社会。第 8、9 部分侧重于日本的政治、经济。在此基础上，增加第 6 部分的教育、第 7 部分的文化·艺术、第 10 部分的“日本论”，以形成对日本全面的认识。

除“日本论”外，每部分又分三个层次：1. 编者对本部分内容进行宏观综述，以期让读者对本部分内容有一个整体的感觉。2. 具体解析，以选择的文章来表达观点，通过难词注音、脚注和配置的插图来帮助读者理解文意。3. 以“新话题”等为题，突出本部分范围内的热点问题。

本教材是编写组集体努力的结果。武德庆负责全书的整体结构，并担任其中 1、2、6、10 部分的具体撰稿；郑新刚担任 4、8 部分、附录；金英丹担任 3、7 部分；徐元科担任 5、9 部分的具体撰稿。

在教材编写过程中，得到了武汉大学出版社日语专业教材总策划王春阁主任、叶玲利编辑的鼎力相助和具体指导，担任本书责编的武汉大学日语系的王宣

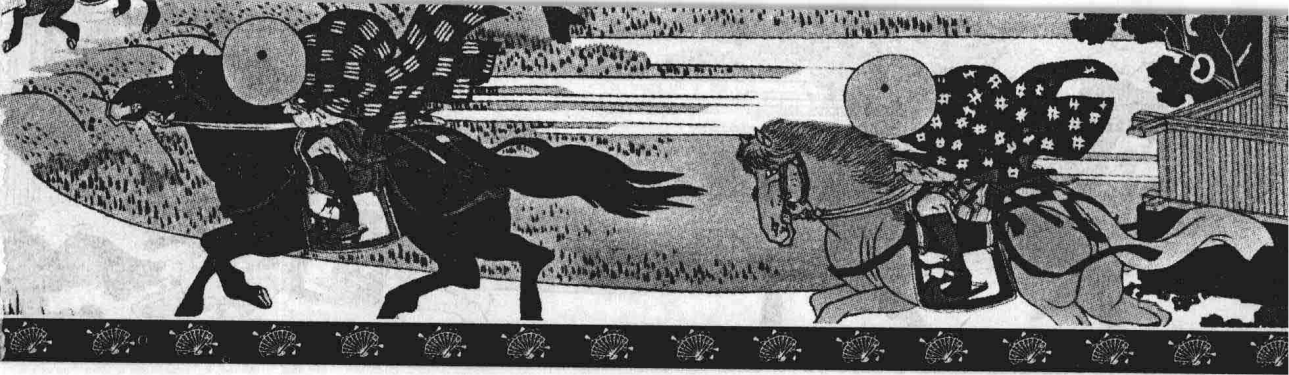


琦老师以精深的专业水平、严谨的治学态度提出了许多有价值的意见，在此致以深深的谢意，同时对担任本书的校对、封面设计、排版等工作人员表示感谢。

本教材虽经编写组多次修改，可能还会有不当甚至谬误之处，敬请读者批评指正。

武德庆

2008年4月18日



目 录

第一部分



日本の地理

第一章 日本の自然と資源 / 3

1. 日本の自然 / 3
2. 日本の資源 / 7
3. 日本の植物・動物 / 12

第二章 日本人と自然との関わり / 15

1. 日本人と自然—過去・現在・未来 / 15
2. 古人の目からの折節の移り変り / 17
3. 日本人の自然観と宗教 / 19
4. 日本人は水の民 / 20
5. 日本人のモンスーンの受容性と忍従性 / 23
6. 大和心は朝日に匂ふ山桜花 / 26
7. ゆたかな自然のあらわれ / 29

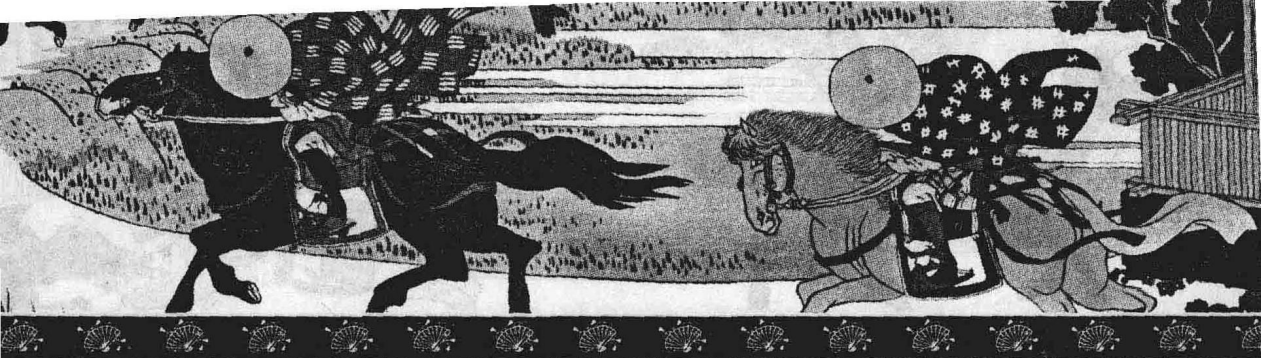
第三章 日本の自然に関する人気のある話題 / 32

1. 深刻化する海洋汚染 / 32
2. 日本の津波による災害 / 33
3. 日本の災害対策及び避難訓練 / 36
4. エネルギーの未来と環境 / 38
5. 環境税 / 39

【ミニ知識】 / 40

地震情報 / 40

三大都市圏 / 40



第二部分

日本の歴史

第一章 日本の歴史への鳥瞰 / 45

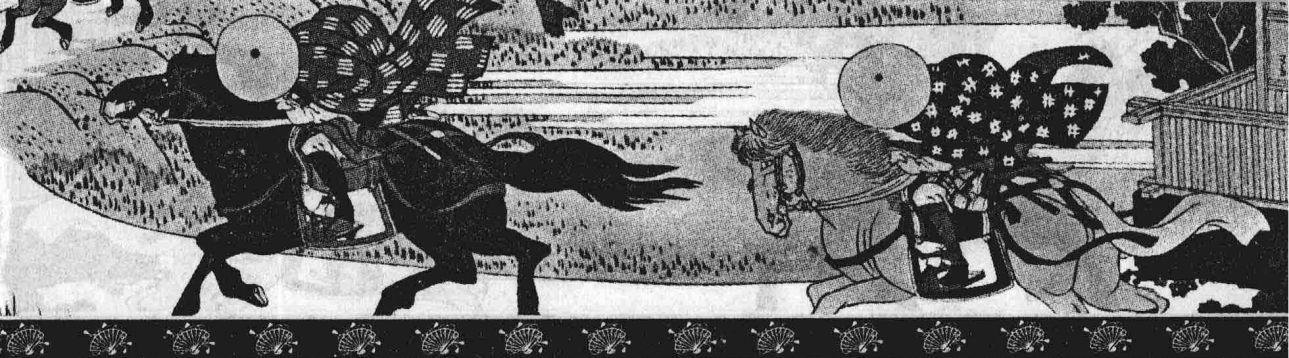
1. 日本の始まり / 45
2. 古代の日本 / 46
3. 律令制の国家の政治 / 47
4. 武家の始まりと成長 / 49
5. 都市の町人の文化 / 52
6. 明治政府と富国強兵 / 52
7. 第一次世界大戦への参戦 / 54
8. 侵略戦争と戦後の日本 / 54

第二章 日本の歴史と歴史事件 / 61

1. 日本最古の歴史書 / 61
2. 歴史上の徐福に関する伝説 / 63
3. 大化の改新 / 65
4. 摂関政治 / 67
5. 保元の乱 / 69
6. 関ヶ原の戦い / 71
7. 明治の新政 / 73
8. 血なまぐさい南京大虐殺 / 73

第三章 歴史と現代社会に関連する新話題 / 76

1. 呉建民氏、CCTVで歴史教科書と靖国神社問題を語る / 76
2. 靖国神社の参拝について、日本共産党は次のように語る / 77



第三部分

日本の住民



- 3. 首相の参拝に対する各界の態度 / 78
- 4. 異文化接触における自文化中心主義 / 79
- 5. 文化的思考パターン / 80
- 【ミニ知識】 / 81
- 歴史と六国史 / 81

第一章 人種・宗教・皇室 / 85

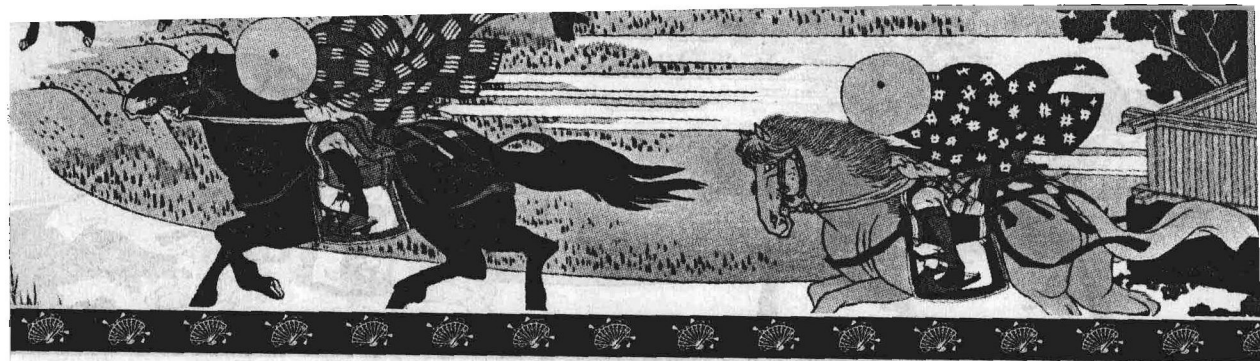
- 1. 人種 / 85
- 2. 宗教 / 88
- 3. 皇室 / 92

第二章 日本人とその精神構造 / 94

- 1. 日本の神の由来 / 94
- 2. 天地の諸の神 / 97
- 3. 自立の思想としての武士道 / 99
- 4. 日本人の曖昧さについて / 102
- 5. 近代科学と日本人の自然観 / 106

第三章 人気のある話題 / 112

- 1. 信教の自由 / 112
- 2. オウム真理教事件 / 113
- 3. 皇室 / 114
- 【ミニ知識】 / 116
- 日本人の一生 / 116
- 高齢化社会 / 117



第四部分

国際関係

第一章 日本の国際関係の略史 / 121

第二章 各国との関係 / 126

1. 中日二千年の交流 / 126
2. 朝鮮半島との交渉 / 133
3. アメリカとの交渉 / 137
4. 日露との交渉 / 139
5. 日本外交の特質 / 143
6. 安全保障条約 / 145
7. FTAとEPA / 148

第三章 注目される新話題 / 150

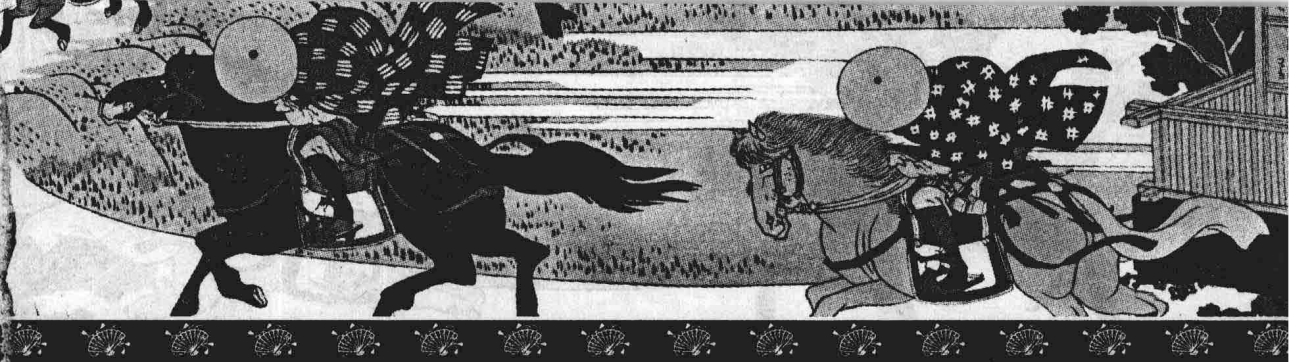
1. 北朝鮮による日本人拉致問題 / 150
 2. ODA（国際協力・政府開発援助） / 151
 3. 人間安全保障 / 152
- 【ミニ知識】 / 153
- ◎「旧唐書」での白村江 / 153

第五部分

社会・生活

第一章 社会・生活の色々 / 157

1. 人口 / 157
2. 女性 / 157
3. 社会保障 / 161



4. マスメディア / 167

5. 食生活 / 172

第二章 社会・生活の問題点 / 175

1. 1.29ショック / 175

2. 消える寿命の限界 / 176

3. グループホームの増加と課題 / 177

第三章 新話題 / 178

1. 「命の値段」 / 178

2. 女性専用車両 / 179

【ミニ知識】 / 179

マリンロード (marine road 海路) / 179

第六部分



日本の教育

第一章 日本の教育に関する略史 / 183

1. 古代教育 / 183

2. 中世教育 / 184

3. 明治教育 / 184

4. 戦後教育 / 185

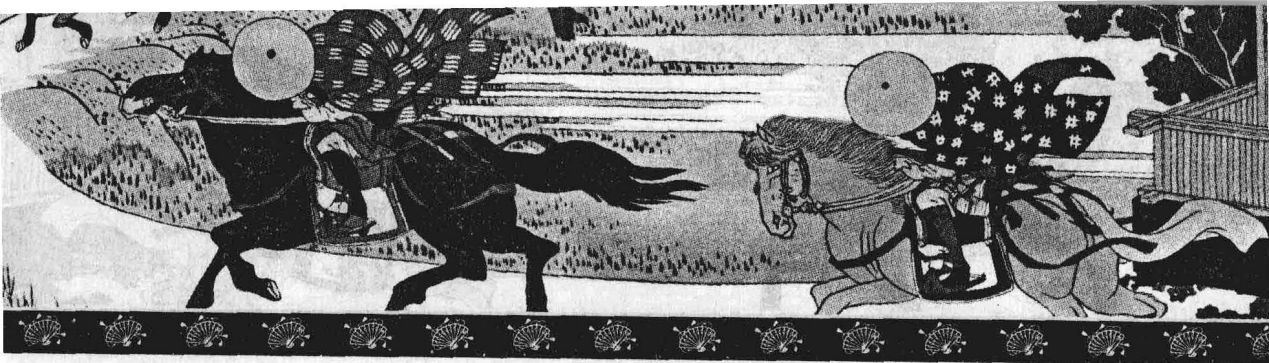
5. 早期教育 / 186

6. 義務教育 / 187

7. 大学教育 / 188

8. 大学院教育 / 190

9. 生涯教育 / 191



第二章 日本の教育観及び教育状況 / 193

1. 平安時代の女性教育 / 193
2. 教育勅語について / 198
3. 教育基本法 / 200
4. 21世紀教育新生プラン / 203
5. 人間力戦略 / 205
6. 東京大学の変遷 / 206

第三章 教育に関する新話題 / 209

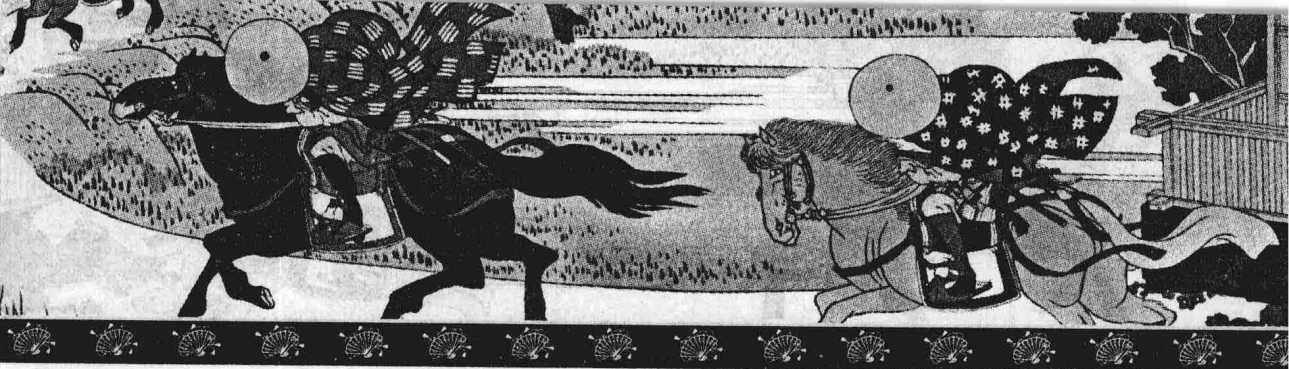
1. 教育改革推進具体的な例 / 209
 2. だんだん盛んになるギャル文字 / 210
 3. なぜ国立大学法人化することとしたのですか / 211
- 【ミニ知識】 / 213
- 国立大学法人 / 213

第七部分

文化・芸術

第一章 日本文化の課題 / 217

1. 日本文化の起源 / 217
2. 日本文化の特性 / 218
3. 生活の中の日本文化 / 219
4. 近代文化の形成 / 221
5. 文化の大衆化と市民文化の発達 / 227
6. 日本の文字 / 228
7. 日本の伝統的な芸術・工芸 / 229



第八部分

日本の政治

第二章 日本文化の特質 / 236

1. 日本文化における沈黙 / 236
2. 日本人の生活感情 / 239
3. 文化と理解 / 241
4. 日本文化私観 / 248

第三章 新話題 / 254

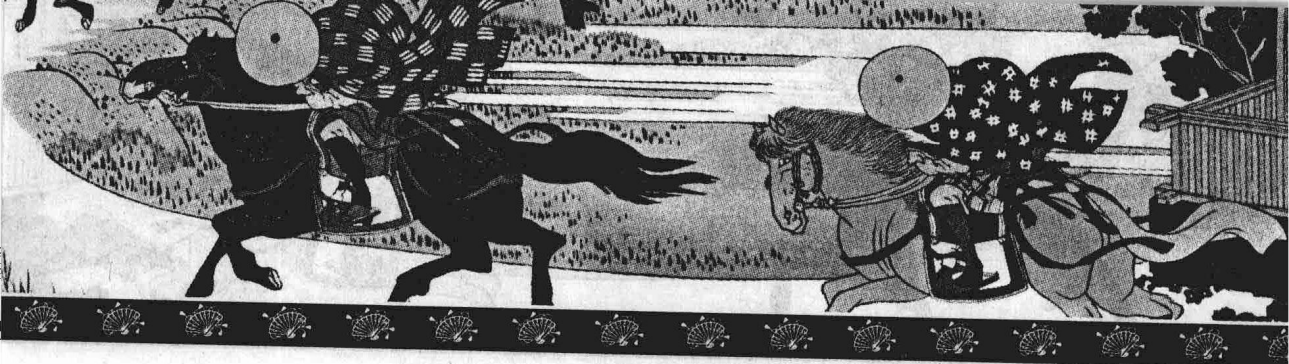
1. 新流行 / 254
2. 最年少者なる芥川文学賞の受賞作家 / 255
【ミニ知識】 / 255
着物 / 255
日本料理 / 256
力士の一日 / 256

第一章 政治の仕組み / 261

1. 権力分立 / 261
2. 立法府としての国会 / 262
3. 内閣と行政府 / 263
4. 最高裁判所 / 265

第二章 現代の日本政治 / 268

1. 戦後日本の政治 / 268
2. 天皇の憲法上での地位 / 273
3. 行政の一般状況 / 277



第九部分

経済・産業

4. 政党 / 279

5. 防衛 / 285

第三章 注目される新話題 / 292

1. ジェンダーと日本政治 / 292

2. 国家公務員 / 293

3. 公務員制度改革 / 294

【ミニ知識】 / 295

自衛官の階級と定年年齢 / 295

第一章 経済 / 299

1. 高度成長期 / 300

2. 成熟した経済 / 301

3. 「バブル経済」 / 302

4. 1995 年以降の経済 / 304

5. 対アジア経済進出の拡大 / 306

6. 高度成長の要因 / 306

第二章 産業 / 311

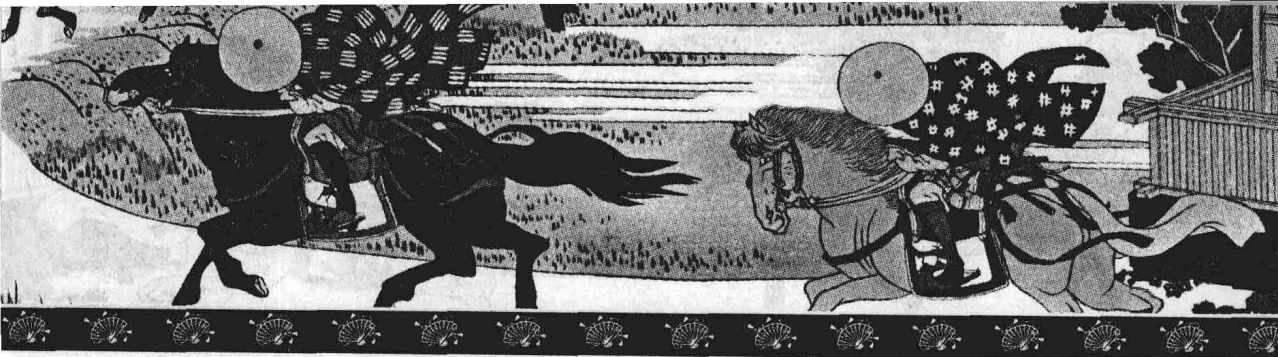
第三章 新話題 / 323

1. 三菱自動車の欠陥車問題 / 323

2. IT 革命（情報技術革命） / 324

3. 東アジアの共通通貨 / 325

【ミニ知識】 / 325



第十部分

日本論

第一章 日本論についての名論 / 329

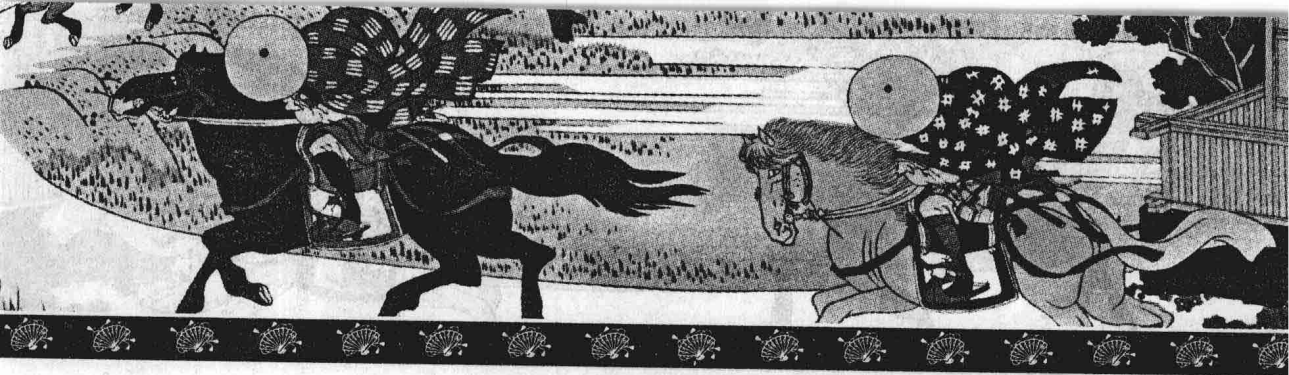
1. 中国人は何故に日本を研究するの要ありや / 329
2. 日本文化の型 / 332
3. 裸の日本論 / 336
4. 日本人の微笑 / 340

第二章 文化・思想などの各方面にわたる 日本観 / 344

1. 「文明の精神」論 / 344
2. 主君に忠節を尽くすのが武士の第一の義務 / 347
3. 甘えと日本的思惟 / 349
日本の「甘え」心理 / 350
他人と遠慮 / 351
4. 日本人の忍耐性 / 352
5. 欧米の日本人観を貶めた三つの出来事 / 355
6. 日本人の血の意識 / 357

第三章 日本文化・思想に関する 国民の座右銘 / 360

1. 大日本は神国なり / 360
2. 兵の勝敗は… / 360
3. 朝夕の食事は… / 361
4. 口に才ある者は… / 362
5. 女はやはらかに… / 362



6. 道に當りて死を厭はず / 363
7. 智に働けば角が立つ… / 363
8. 少にして学べば… / 364
9. 心は常に楽しむべし… / 364
10. 天地正大の気粹然として… / 365

付録1. 旧国名・県名対照索引 / 367

付録2. 日本の都道府県名 / 369

付録3. 日本語学習のホームページ / 371

付録4. 太陽暦十二月異名一覧 / 372

参考文献 / 374

第一部分

日本の地理

